

2025年 10 月 2 日 第2625回例会
10月第 1 例会

RI会長メッセージ：UNITE FOR GOOD
「よいことのために手を取りあおう」

本年度会長テーマ
「ロータリーの友情を育もう」

「地域社会の経済発展月間」「米山月間」

◆ 会長時間 ◆

小橋会長



10月は、「地域社会の経済発展月間」と日本独自の「米山月間」です。

米山記念奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した米山梅吉翁の功績を記念して発足しました。年間の奨学生採用数は約900人、事業費は約14億4,012万円（2022-23年度決算）と、国内では民間最大の国際奨学事業となっています。これまでに支援してきた奨学生数は、累計で23,509人（2023年7月現在）。その出身国は、世界131の国と地域に及びます。

米山梅吉は1898年生まれ、幼い時に父親と死別して母の手一つで育てられました。16歳の時アメリカへ渡り、8年間苦学の留学生活を送りました。帰国後、友人の勧めで三井銀行に入行し常務取締役となり、1920年、日本初の東京RCを立ち上げ、初代会長に就任します。その後、ハンセン病、結核、がん研究の助成など、多くの社会事業・医療事業に奉仕しました。また子どもの教育のために、御夫人とともに私財を投じて小学校を創立しました。「何事も人々からしてほしいと望むことを人々にもその通りにせよ」これは米山梅吉の願いであり、ご自身の生涯そのものでありました。他人への思いやりと助け合いの精神を身をもって行いつつ、そのことについて多くを語らなかった陰徳の人であったそうです。

本日の卓話時間は、米山奨学委員会の担当で、米山奨学事業についての話と寄付金を募るの願ひがあります。そして、ベトナム人米山奨学生 グエンさんに話をさせていただきます。ロータリークラブを通じて日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来、母国ベトナムと日本との懸け橋となって国際社会で活躍されることを願っています。事業の意義を深く理解する、貴重な時間となりますよう祈念して会長時間といたします。

📌 物故会員に黙祷

広島RC 山下 隆（やました たかし）会員が、9月16日(火)にご逝去されましたので、謹んでお知らせいたします（享年81歳）。

広島北RC 久永 洪（ひさなが ひろし）名誉会員が、9月25日(休)にご逝去されましたので、謹んでお知らせいたします（享年90歳）。

📌 新会員 三吉 顕央 君（推薦者：香川 基吉 君、推薦同意者：田中 健志 君）に会員証、ロータリーバッジ、四つのテスト及びロータリアンの行動規範を贈呈



📌 ロータリー財団「ポール・ハリス・フェロー 認証状及び襟ピン」の伝達

ポール・ハリス・フェロー



藤田 千加子 君

● 会務報告 山縣幹事

📌 他クラブ例会臨時変更

- 10月 3日(金) 広島城南RC 夜間例会
- 10月 6日(月) 広島廿日市RC 例会場変更
- 10月 8日(水) 広島陵北RC 夜間例会
- 10月14日(火) 広島RC、広島安芸RC 休会
- 10月15日(水) 広島東RC、広島陵北RC
休会
- 10月16日(木) 広島北RC、広島安佐RC
休会 (広島西RC 休会)
- 10月17日(金) 広島城南RC 休会
- 10月20日(月) 広島廿日市RC 職場訪問
- 10月21日(火) 広島西南RC 休会
- 10月27日(月) 広島廿日市RC 休会
- 10月28日(火) 広島安芸RC 夜間例会
- 10月29日(水) 広島東RC 夜間例会

📌 例会終了後、4階「アマリス」において10月定例理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

● 第3回理事会議事録

日時 2025年9月4日(木) 13:40～

場所 ANAクラウンプラザホテル広島 4階
「アマリス」

報告事項

- ① 各部門委員会報告
- ② 長谷川 行信 会員 出席免除について
- ③ ガバナー公式訪問お礼
- ④ 地区大会本登録状況および予定
- ⑤ 佐伯区民まつり協賛について
お断りをする

審議事項

- ① 第2回理事会議事録の承認について 承認
- ② 職業分類・会員増強委員会職業分類の新設
活動計画の承認について 承認
- ③ 新会員の承認について 承認
- ④ ロータリー財団委員会強調プログラム活動
計画の承認について 承認
- ⑤ 親睦活動委員会夜間例会ならびに会員懇親
会活動報告の承認について 承認
- ⑥ プログラム・出席委員会例会卓話活動計画
書変更の承認について 承認
- ⑦ 次年度理事役員選挙要領に基づく指名委員
の選出要請の承認について 承認

次回開催日

2025年10月2日(木) 例会終了後～ANAクラウン
プラザホテル広島

● 委員会報告

📌 ロータリー情報委員会・親睦活動委員会

2025年9月25日(木) 午後6時30分よりANA
クラウンプラザホテル広島 ルーフトップビア
ガーデンにて、ロータリー情報委員会と親睦活
動委員会が協力し、入会3年以内の新会員及び
近年入会者と小橋会長をはじめ正副会メンバー
に出席いただき自由に交流できる懇談会を実施
しました。



※ プログラム・出席委員会

出席報告 玉木委員長

本 日 (10月2日・木曜日)

会員数	93名	出席者	79名
欠席者	14名	ご来客	0名
ご来賓	0名	ゲスト	1名
		計	80名

4週前の例会2025年8月28日・木曜日

出席率 100%



● 同好会報告

麻雀会 鈴木世話人

麻雀会 9月例会は、9月18日(木) 午後6時よりいつもの麻雀マックで行われました。この日は暑い夏が続くということで、成瀬のうなぎ弁当を食べてからのスタートとなりました。

この日は、終始安定した麻雀をされた笹野君が優勝となりました。準優勝は後半戦2軍からのスタートとなりました木本君、3位は、最近好調キープのオブザーバー三浦さんでした。真剣勝負の中にも和気あいあいとした楽しい時間となったことは言うまでもありません。

前回の卓話で、井原先生がお話しになったボケ防止にととてもいい麻雀。お時間のある方は、麻雀会への参加を検討してみてもいかがでしょうか？次回例会は、10月16日(木)となっております。

● 会員記念日

🌸 10月お誕生日おめでとうございます。

(7名)

鈴木君	福田君	小田君
村上(智)君	前橋君	長谷川(行)君
崔 君		



■ 新会員紹介

みよし あきお
○ 三吉 顕央 君

推薦者 香川基吉君

推薦同意者 田中健志君

生年月日 1975年3月21日

勤務先 株式会社ドコモCS中国 広島支店

役職名 支店長

学 歴 長崎県立大学



私は広島市五日市で生まれ、五日市南小学校を卒業後は父親の仕事の関係で山口市へ移り、高校卒業後に長崎県立大学に進学。その後、NTTドコモ中国（現在は全国一社化）に就職しました。入社後は新料金プラン・サービス開発等のマーケティング業務に携わる期間が長く、東京本社でも10年ほど勤務し、このたび、広島支店長として久しぶりに現場に復帰しました。現在の業務は主に広島県内にあるドコモショップ56店舗のマネジメントを16社の運営代理店様を通して行っております。

私生活では昨年、20年連れ添った妻を病気で亡くし、現在、中区富士見町で4歳のネコと2人暮らしをしています。子供はおらず、両親と兄が五日市六丁目の実家で同居しております。

趣味はカーブ観戦とゴルフです。カーブ観戦は予定が無い日は全試合TVで観戦しています。どんなに弱くてもゲームセットまで観てしまう熱狂的なファンです。ゴルフは結婚してから年に数回程度と自重しておりましたが、図らずも家族サービスの必要が無くなりましたので、まずは紫友会での皆勤賞を目指したいと思っております。

このたび、広島西RC入会にあたり、まずはしっかり勉強させていただき、少しでもお役に立ちたいと考えておりますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

●スマイルボックス SAA 高島君

森信君（自主申告・金一封）

このたび森信建設の社長を長男に譲りました。顧問税理士の指導等により「取締役シニアフェロー」という職名を名乗ることといたしました。引き続きお引き立てのほどよろしく願いいたします。

森脇君（自主申告・金一封）

9月25日、兼務している安芸太田町の堀八幡神社が、TSSの満点ママで取り上げられました。来たる10月5日に齋行される流鏑馬神事やぶさめが紹介されました。この神事は約600年続いており、広島県の無形民俗文化財に指定されています。人馬一体の勇壮なものです。

10月5日(日) 午後1時より行います。都合のいい方は参拝して拝観してください。中国自動車道戸河内インターから約2kmでインターから見える神社です。

大地君（自主申告）

おせち重のご案内を皆様のボックスに入れました。

今年も和・洋・中が楽しめる三段重をはじめとして、3種をご用意いたしております。ANAクラウンプラザホテル広島のおせちとともに新しい年をお迎えいただければ幸いです。

また、昨年のご好評をいただきましたクリスマスケーキを今年も販売することとなりました。特製クリスマスケーキで思い出に残るひとときをお過ごしください。

ご用命については、ホテルスタッフにお尋ねくださいませ。

新会員 三吉君、推薦者の香川(基)君、推薦同意者の田中君

本日、三吉 顕央（ミヨシ アキオ）君が、新たに広島西RC会員となりました。新会員の三吉君、推薦者の香川(基)君と田中君をスマイルボックスにご招待します。



紫雀会

優勝の笹野君はダブル、準優勝の木本君もご出宝をお願いします。

松岡(幹)君

9月3日付中国新聞に松岡製作所の記事が掲載されていました。

近年は海外の富裕層への販路拡大に取り組まれており、「品質は素晴らしい」と高い評価を得られているようです。松岡 哲夫社長は、「技術力を活かせる魅力的な市場。平和都市広島の認知度も生かしたい」とコメントし、ドイツやクウェートでの売り込みを強化されているそうです。

香川(基)君

9月4日付中国新聞に、福屋が高級ブランド3店を導入するという記事が掲載されていました。

ディオール、ロエベ、ヴァンクリーフ&アーベルの3店で、「近年ではまれにみる大型の改装」とのことです。ラグジュアリーを極めた百貨店を目指されるそうで、皆様のご購入を歓迎されるとのこと。

■米山奨学委員会 強調プログラム



米山奨学生 グエン タイン トゥエン さん

1. 発表のテーマを選んだ理由

皆さん、こんにちは。今日の貴重な時間をいただいて誠にありがとうございます。今回の発表は私の卒業論文について話したいと思います。

留学生として、言語学習の重要性を、来日して痛感しました。日本語や英語のおかげで、私は日本で多くの友人を得て、勉強や仕事で様々な生かすチャンスができました。しかし、日本語や英語をずっと使う生活をした際、自分の母国語を次第に忘れていくことに気づいた時、大きな危機感を覚えました。自分のケースだけでなく、経済的に

弱い国の言語や少数民族の言語が使われる機会が減少し、人々が世界的に支配的な言語のみを使用するようになることで、他の言語が失われていくという状況に問題意識を持ちました。人間のアイデンティティーが狭まっていくと考え、私は消滅の危機に瀕している言語の問題を卒業論文のテーマとして選びました。

2. 自己紹介

最初に簡単に自己紹介させていただきます。ベトナム出身の、グエン・タイン・トゥエンと申します。私のベトナム語の名前は「Nguyen Thanh Tuyen」で、グエンが苗字、タインがミドルネーム、トゥエンが名前です。

現在、広島女学院大学 国際英語学科の中の Global Study というコースで勉強しています。今は4年生で、残りの学生生活は卒業論文の執筆や、日本語・英語の資格試験の合格を目指し、頑張っているところです。

最近の趣味は本を読むことや新しい美味しいご飯屋さんを発見することです。今読んでいる本はコンビニ人間です。コンビニで働いているスタッフについての本で、非常に面白いので、皆さんにもお勧めいたします。

3. 卒業論文にしたきっかけ

それでは、本日の発表テーマである卒業論文の内容についてお話しします。

『Endangered Languages』という本によれば、1万年前には最大で2万もの言語が存在したとされています。しかし、言語の減少が初めて意識され始めたのは14世紀頃だとされています。その後も、戦争、伝染病、自然災害などの影響によって、言語は減少し続けています。2024年のUNESCOの報告書によれば、現在世界には合計で約7,000の言語が残されていますが、そのうち実際に使われているのは約40%にすぎません。しかも、その40%の中には、話者が千人程度しかない言語も含まれています。

4. なぜ言語が消滅しているのか？

言語が消滅する原因は多数ありますが、中でも最も大きな理由は戦争や植民地化です。言語の存

続にはその言語を話す人が必要不可欠ですが、戦争や植民地化の影響で人口が減少し、言語に深刻な影響が及びました。

植民地化において、強国の人々は経済的に弱い国や少数民族の住む島を植民地化し、先住民族の存在を無視したり、殺害したりしました。植民地を完全に自国の領土とするため、先住民族は他の土地へ強制的に移動させられたり、あるいはジェノサイドの対象となったりしました。例えばオーストラリアでは、Linguistic Genocide（言語的ジェノサイド）と呼ばれる文化的同化政策がとられ、民族が自分の言語を話すことを禁じられ、話した場合は処罰されました。

そして、環境問題やグローバル化も言語の存続に影響を与えています。環境問題とは、地球温暖化、森林破壊、海洋汚染、水質汚染、大気汚染の5つを指すものです。これらにより、森林や山、海の近くに住む民族は住処を失い、他の場所へ移動せざるを得ません。新しい場所では自分の言語や文化を使用できず、新たな言語や文化に適応する必要があるため、自分自身の言語や文化が失われていきます。そして、それが次の世代に継承されなければ、そのまま消滅してしまいます。

また、グローバル化により、英語、中国語、スペイン語（現在世界で影響力の強い3言語）を話せると、学習や仕事の機会が広がるため、人々は母国語ではなく、これらの有力な言語を学び、また子どもにも学ばせようとします。その結果、影響力の弱い言語を話す人が減少し続け、いつか消滅する可能性が高まっています。

5. 言語の大切さ

まず、言語と文化は深く結びついています。文化と言えば、伝統的な衣服や食べ物、礼儀作法などが思い浮かびますが、その中には歴史、詩、歌といった言語を必要とする要素が多く含まれます。また、祖父母や親の世代から子どもへ、知恵や教訓を伝えるためにも言語は不可欠です。言語がなければ、人間は自身の考えや感情を表現できず、相手の気持ちを理解することも難しくなります。

世界の多様な国々にはそれぞれのアイデンティティーがあり、言語はその重要な一部です。その

ため、言語が消滅すると、世界の多様性も失われてしまいます。

6. 研究しているエリアについて

卒業論文で世界の言語全体について書くには膨大な時間が必要となるため、私は研究対象を一つに絞る必要がありました。私はオーストラリアのアボリジニやトレス海峡諸島民の言語消滅問題をテーマに選びました。

788年以降、イギリスによる植民地化により、彼らの生活は甚大な影響を受けました。人口が大幅に減少し、多くの民族グループが消滅した結果、文化や言語の数も激減しました。

なぜなら、イギリスによる植民地化は、ジェノサイドだけでなく、文化的同化政策も伴ったからです。その一環として、「the Stolen Generation」(盗まれた世代)という政策が実施されました。アボリジニやトレス海峡諸島民の子供を連れ去り、イギリス系の家族に養子に出したり、無給の家事使用人や児童労働に従事させたりしたのです。この政策の目標は、オーストラリアのアボリジニやトレス海峡諸島民を社会的に消滅させることでした。人だけでなく、言語や文化をも消し去ることで、彼らの存在そのものを完全に抹消できると考え、この政策は作られました。

7. 「盗まれた世代」の結果

オーストラリアのアボリジニやトレス海峡諸島民の人口は減少し、現在オーストラリアの総人口の3.8%にとどまります。既に存在しない民族グループ名もあり、多くのグループの言語や文化がイギリスの文化や言語に置き換えられ、子供たちは母国語を話せず、自身のルーツ(起源)も理解できなくなっています。植民地化以前には250以上の言語が存在していましたが、植民地化後は123言語に減り、現在ではわずか12言語しか日常的に話されていません。さらに、オーストラリアでは英語の影響力が非常に大きく、学校、病院、

役所、テレビなどの公共の場では全て英語が使用されています。その結果、民族の言語を使う場が狭まり、非常に危険な状況にあります。

8. 卒論の目標

卒業論文を始めるにあたり、私は三つの目標を設定しました。第一に、オーストラリアの先住民が受けている言語消滅の影響を明らかにすること。第二に、現在、国際機関(UNESCO)やオーストラリア政府が言語を守るためにどのような活動を行っているのかを調査すること。第三に、この研究で得られた知識を活かし、ベトナムの少数民族言語を守る活動に繋げることです。

卒業論文自体はまだ完成していませんので、具体的な解決策はまだ見出せていません。しかし、私にとって、今日のような場で皆さんに言語の大切さを伝えたり、インターンシップ先で多くの学生に出会いこのメッセージを共有したりすることは、重要な活動です。これからも社会人として、このメッセージをより多くの人々に伝えていきたいと考えています。

平和を守る上で、言語は欠かせない要素の一つだと信じています。言語を通じて多様な国の人々と友情を築き、世界中の人々が互いに理解し合うことが、いつか平和をもたらすと願っています。



● 卓話予告

日時	テ	マ
10/23(木)	青少年交換留学生	帰国報告 八條 義公 さん

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会 長 小橋 敏幸
幹 事 山縣 浩一

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail: hwrcc@godorc.gr.jp
作 成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC

検索

